

[別紙]

域 領	目標 学年目標	中期的な目標	指導の重点とする方策	学年・学級・分掌におけるねらい・重点とする具体的な取り組み
(知)	<p>よく考える子</p> <p>【1年】 しっかりと話を聞く子</p> <p>【2年】 話を受け止めて聞き、さらに考えようとする子</p> <p>【3年】 話をよく聞き、自分の考えをもてる子</p> <p>【4年】 自ら進んで学習に取り組める子</p> <p>【5年】 自ら課題を見つけ、最後までやり遂げる子</p> <p>【6年】 自ら課題を見つけ、自分なりの考えをもてる子</p>	<p>「よく考える子」知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度をバランスよく育む教育の推進</p> <p>①基礎的・基本的な知識・技能を習得する学習活動、これらの活用を図る学習活動及び総合的な学習の時間を中心とした探究活動の充実を図る。</p> <p>②言語活動及び体験活動の充実を図るとともに、課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習（アクティブ・ラーニング）を推進する。</p> <p>③学ぶことの楽しさを味わわせ学習意欲を高めるため、適正で信頼される評価の充実や個に応じた指導の工夫を図る。</p>	<p>「よく考える子」知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度をバランスよく育む教育の推進するために、指導改善プランを活用するとともに次のことに取り組む。</p> <p>①ベーシックドリル等を活用した反復学習などの工夫により、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る。なお、算数は「東京方式習熟度別ガイドライン」を活用して基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る。</p> <p>②区研究協力校として、「判断の根拠や理由を示しながら自分の考えを述べる」という“課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習（いわゆる「アクティブ・ラーニング」）”に視点を置いて、算数科を切り口に研究を進め、授業改善に取り組むことで、研究主題「考えることを楽しむ子供の育成」を図る。</p> <p>③研究内容「体験活動、話し合い活動、観察・実験や説明・報告などの学習活動の工夫」及び「言語活動」を、全ての教科等の特質に応じてリンクさせて授業改善に役立てるとともに、見通しを立てたり振り返ったりする学習活動を計画的に取り入れることにより、主体的に学習に取り組む態度を養う。</p> <p>④多様な指導体制「専科授業、少人数指導、交換授業、ティームティーチング、ICT機器の積極的な活用等」による教育活動及び個に応じた指導の充実を図り、学習内容を確実に身に付けさせる。また、「家庭学習の手引き」などを活用し、家庭学習（自主的な学習）の定着・充実を図る。</p> <p>⑤授業時数の確保に努めるとともに、OJTにより授業力を高め、アクティブ・ラーニングの充実を図る。</p> <p>【外国語活動・国際理解教育】</p> <p>①外国語活動の推進を担当する教師を中心として指導計画（内容・方法）の充実を図り、英語を使う楽しさを体感させ異文化への関心を高める。</p> <p>②ALTや外国語活動コーディネーターを活用した指導の工夫を図り、英語でのコミュニケーションを数多く体験させ英語に親しむ態度を養う。</p> <p>③日本人としての教養と誇りをもち、他文化も尊重できるような国際感覚の育成を図るために、体験を通して知識・理解を図り、自分の考えが深められるよう日本の伝統文化、世界の多様な文化にふれる活動を推進する。</p> <p>【総合的な学習の時間】</p> <p>①体験活動を適切に位置づけた探究的な学習を発展的に繰り返し、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を身に付けさせる。</p> <p>②、などに関する課題について、学習方法に関すること、自分自身に関すること、他者や社会とのかかわりに関することなどの3つの力を育てる。</p>	<p>〔1年〕話をよく聞き、自分の考えをもち一生懸命に学習に取り組む態度を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話に相槌をうったり、うなずいたりして聞く力を育てる。 ・授業内で考えを交流する場を設け、自分の考えを伝えたり、友達の考えを聞いたりすることの楽しさを味わわせる。 ・どのような考えも受け止めて学習が進められるようなあたたかな人間関係を育む。 <p>〔2年〕集中して学習に取り組む、友達との考えの交流を生かし、もう一度考えようとする態度を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話の内容に合わせて反応したり、自分の考えを伝えたりして交流する楽しさを味わわせる。 ・個に応じた指導や反復学習の時間を確保し、基礎的基本的な学習内容の定着を図る。 ・学級全体で学習や生活を進められるようなあたたかな人間関係を育む。 <p>〔3年〕友達の意見や考えを聞き、自分の考えに生かそうとする態度を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本の内容を繰り返し指導しながら、理解の充実を図るとともに、個に応じた指導を行う。 ・特に算数においては、主体的に問題解決学習を進めることができるように、既習事項を掲示し、児童が意識しやすいようにする。 ・思考の過程や考えの根拠などを、分かりやすく表現したり、共有しやすくしたりするため、ICT機器などを活用する。 <p>〔4年〕意欲的に学習に取り組むことで、自分なりの考えをもち表現する力を身に付けさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意欲を引き出すために、問題提示の工夫をする。 ・思考の過程や考えの根拠などを分かりやすく表現できるよう、ICT機器などを工夫して活用する。 ・聞くことを大切にし、他の意見を生かして自分の考えが深められるようにする。 <p>〔5年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんなことにも前向きに取り組めるよう、基礎基本の定着を図るとともに、個に応じた指導を行う。 ・「考えることを楽しむ子供の育成」が図れるよう、算数の学習をベースとして問題解決の流れを定着させる。 ・自分の考えを発表したり、友達の意見を聞いたりする学習を多くし、学び合いにより理解が深められるようにする。 <p>〔6年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自ら学んだり、考えたり、主体的に判断したりすることができるように、体験的な学習を生かした問題解決学習に取り組むようにする。 ・思考力・判断力・表現力の育成を図るために、ICT機器を活用して基礎的な知識・技能を生かせる学習場面を作るようにする。 ・児童に確かな学力が身に付くように、少人数指導やティームティーチングによる個に応じたきめ細かな指導を行う。 <p>〔算数〕児童の多様なつまづきや誤りに対応できるようにグループ編成を工夫し個に応じた指導ができるようにする。自分で考えた比較の仕方を分かりやすく伝えるために、図など用いて説明できるようにする。友達と考え、伝え合い、学び合う時間を多く設定する。</p> <p>〔音楽〕表現や鑑賞の活動を通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てるとともに、音楽活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養うため、児童自らが主体的に学習に取り組めるような題材設定、手立てを工夫し、実践していく。</p> <p>〔図工〕表現及び鑑賞の活動を通して、感性を働かせながらつくりだす喜びを味わうようにするとともに、造形的な創造活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養うため、色や形などの造形的な特徴をとらえ自分のイメージをもつことが十分に行われるような題材設定や手立ての工夫を計画的に行い、展覧会で児童が成果を確認し合うことで更なる学習意欲につなげていく。</p> <p>〔研究〕算数科を中心に、児童の思考力・表現力を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業内で考えの交流の場を設定し、自分の考えを修正したり新しい考えを見出したりする力を育てる。 ・習熟度別少人数指導の計画の実践と、児童の思考力判断力表現力を育てるための指導の工夫や改善を図る。

<p>豊かな心(徳)</p>	<p>思いやりのある子・進んではたらく子</p> <p>【1年】 誰とでも仲良くする子・最後まで取り組む子</p> <p>【2年】 誰とでも協力して活動できる子・自分から行動できる子</p> <p>【3年】 友達と仲良くできる子・目標に向かって努力できる子</p> <p>【4年】 ・思いやりの心をもって行動できる子 ・集団行動のマナーや約束を守る子</p> <p>【5年】 ・相手の気持ちを考えて行動できる子 ・自分の役割に責任をもって取り組む子</p> <p>【6年】 相手の立場や気持ちを考えて行動する子・責任感をもち、粘り強く最後までやりぬく子</p>	<p>「思いやりのある子・進んではたらく子」道徳性・道徳的実践力を育む教育の推進</p> <p>①道徳的価値について、自分との関わりも含めて理解・内省し多角的に考えて判断する能力、道徳的心情、道徳的行動を行うための意欲や態度を育てることなどを通じて、一人一人が生きる上で出会う様々な問題や課題を主体的に解決し、より良く生きていくための資質・能力を培うために、人権教育、道徳教育を推進する。</p> <p>②基本的な生活習慣や集団や社会との関わり方、いじめ等の未然防止、人間関係などの問題について、道徳的実践力を育むため、児童理解を深め信頼関係を確立する生活指導に努めるとともに、特別活動の充実を図る。</p> <p>③豊かな心を育むことや人間関係を形成するため、言語活動の充実を図る。</p>	<p>【道徳】</p> <p>①道徳の時間を要として教育活動全体を通じて計画的・発展的に道徳的価値の自覚を深め、道徳的実践力を育成する。</p> <p>②日常の道徳指導では、具体的な事象を基に多様な見方や考え方の中で子供たちに考えさせるなどの活動を通して、道徳的実践力を育む。</p> <p>③道徳の時間においては、道徳推進教師を中心に「考え、議論する」道徳科への転換を図り、児童の道徳性を育む教育を進める。</p> <p>④多様な資料を活用したり、豊かな自然体験や社会経験を積極的に取り入れたりすることで、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方や他者との関わりについても考えを深める学習を通して、道徳的判断力、道徳的心情や道徳的実践意欲と態度を育てる。</p> <p>【特別活動】</p> <p>①話し合い活動や実践活動を通じて、主体的に社会の形成に参画しようとする態度や自己実現を図るために必要な力を養うとともに、各教科等におけるグループ学習等の協働的な学びの基礎を形成する。</p> <p>②道徳、総合的な学習の時間との関連を考慮しながら、望ましい集団活動や体験的な活動を通して、よりよい人間関係を築く力、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育てる。特に、道徳における問題解決的な学習や体験的な学習の道徳的実践の重要な学習活動の場とする。</p> <p>③学級活動においては、学級集団育成上の課題を解決するなどの活動や発達段階に即した計画的な指導とともに、児童の自己評価や教師の適切な評価を通して、集団の一員としての自覚や責任を高める。また、社会性を身に付け、集団の中で自己をよりよく生かそうとする態度を育てる。なお、子供たちの主体的な活動の充実を図ることを通して、いじめ等の未然防止などにつなげる。</p> <p>④児童会活動においては、異年齢集団による交流活動（縦割り活動）などを通して、集団による自治的能力の育成を図る。クラブ活動においては、異年齢集団による共通の興味・関心を追求する活動を通して、個性の伸長を図り、よりよい人間関係を築く力を育てる。学校行事等については、全校や学年という大きな集団での体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯意識を深める。</p> <p>⑤発達段階に応じた思いやりの心や社会性（共に生きる心と態度）を育てるために、併設幼稚園や保育園との合同行事、中学校や地域の方・高齢者との交流を積極的に行う。</p> <p>⑥食育については、食に関する正しい理解と適切な判断力を育て、食生活をはじめとする基本的な生活習慣の確立のため、家庭と連携し、毎月の食育の日の指導を計画的に行う。</p> <p>【生活指導・進路指導】</p> <p>①全教育活動を通して、望ましい食習慣や睡眠など基本的な生活習慣を確立させるとともに、規範意識を発達段階に応じた生活指導や体験活動を通して確実に身に付けさせる。</p> <p>②互いに認め合い、学び合う等の思いやりのある豊かな心やたくましく生きる態度を育てるために、学期ごとの麹町小学校思いやり月間で、児童の自立心や可能性を伸ばすような人権意識を高める取り組みを行う。</p> <p>③いじめや不登校を出さない、見逃さないために、スクールカウンセラーや発達支援アドバイザーと連携して相談機能の充実を図る。また、麹町小学校「学校いじめ防止基本方針」に基づいて、教育相談的な手法を身に付け、未然防止のための対応や家庭との連絡・面接を計画的に実施する。そして、いじめ問題について調査し、早期対応・解消に努める。</p> <p>④生活指導終会・終わりの会、生活指導全体会、校内委員会等で児童に関する情報交換を行い児童理解に努めるとともに、家庭・地域社会及び関係諸機関との綿密な連携を図る。</p> <p>⑤生活安全、交通安全、災害に対する安全などについて、情報を正しく判断し、行動に結び付けることができる実践力を身に付けさせる。また、日々の安全指導を徹底し、全職員が一丸となって危険防止対策に努めるとともに、毎月の安全・保健指導や避難訓練・セーフティ教室等を充実させる。</p> <p>⑥体育科や特別活動などにおいて、心身の発育・発達と健康、性や薬物に関する知識を身に付けさせるとともに、相手を思いやり、望ましい人間関係を築こうとする態度を養う。</p> <p>⑦発達段階に応じた勤労観・職業観を育てるために、全体計画に基づき、自分の特性を知ったり様々な職業に関心を深めていったりするようなキャリア教育を推進する。</p> <p>⑧高学年において、多様な進路の観点を知る活動を通し、適切な進学について判断できる力を育てる。</p>	<p>〔1年〕気の合う友達だけでなく、たくさんの友達と関わり協力し活動していこうとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活班やグループなど多くの友達と活動する場を設け、協力して取り組むよさを味わわせる。 さまざまな活動や一日の終わりには、自分や友達のがんばりに目を向けられるような振り返りをし、発表する場を設ける。 担任が意識し、一人一人の努力している姿を認め、称賛できる目を養う。 <p>〔2年〕学級・学年の友達だけでなく、他学年に関わりを広げ、協力して活動しようとする態度を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 相手や周囲の人のことを考えて行動したりし、協力することのよさを感じたりできるような活動を多く計画する。また、その行動を担任が称賛する。 月ごとにめあてを決め、日々振り返りを行いめあてに向かって努力することの大切さを感じることができるようになる。また、友達のがんばりにも目を向け、発表する場を設ける。 <p>〔3年〕当番活動や行事で、相手や周囲の人のことを考えて行動する経験を積むとともに、協力することのよさが実感できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 他者心情を理解しやすくするために、グループや学級全体での話し合いの場を設け、自分の考えを伝えたり、友達の考えを聞いたりできるような指導を行う。 道徳や総合的な学習の時間などの学習活動や行事において、児童が自らを振り返ったり、達成感を味わい、最後までやり遂げたりすることができるようにする。 学習活動や行事において、自己目標を設定する。その後、必ず目標について振り返る時間を設ける。 <p>〔4年〕自分を大切に作る気持ちを育てることで、他者に対する思いやりの気持ちをもたせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人一人の個性を認め、伸ばすことを大切に学年・学級経営を行う。 グループ活動を多く設定し、話し合い活動を通して、他者の意見を尊重する態度を育てる。 学校や学級でのルールをこまめに確認させ、ルールを守ることの大切さと必要性に、児童が気づけるよう繰り返し指導する。 <p>〔5年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分らしさや友達の良さなどの個性を感じられるよう、グループ活動や友達と関わり合える活動を多く取り入れる。 クラス内や校内での役割を自覚し、責任をもって取り組めるよう、めあてを明確にし、振り返りを習慣づける。 <p>〔6年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> お互いの考えを尊重し合うことができるように、相手の意見を受け入れながら話し合う学習場面をつくるようにする。 お互いの良さを認め合うことができるように、協力して成功する体験をしたり、達成感を味わったりすることができる活動場を増やす。 委員会活動やクラブ活動、わんぱくキッズ活動に責任と自覚をもって最後まで取り組むことができるように、児童の良い行動を価値付け続ける。 <p>【特別活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに自己の生き方について考えを深め、自己を生かす能力を養う。 自主的な実践活動を通して、互いに協力し合いながら、集団の中で自己を正しく生かそうとする能力・態度と、集団の向上に寄与しようとする能力・態度を育てる。 <p>【生活指導・進路指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> 手と手、言葉、心のつながりを大切にできるよう指導する。 自ら考えて行動できるようにする。 あいさつ・返事・後始末を身に付けさせる。
----------------	--	--	--	---

<p>健やかな体(体)</p>	<p>明るく元気な子</p> <p>【1年】 気持ちのよい挨拶や返事ができる子</p> <p>【2年】 相手に伝わる挨拶や返事をし、楽しんで運動する子</p> <p>【3年】 運動・食・安全について考え、生活する子</p> <p>【4年】 明るく元気にあいさつや返事ができる子</p> <p>【5年】 心も体も健康な子</p> <p>【6年】 元気に進んであいさつし、心と体の健康を考える子</p>	<p>「明るく元気な子」安全な生活、健康の保持増進・体力を育む教育の推進</p> <p>①スポーツに親しむ習慣や意欲を育て体力を養うことのできる体育的学習活動を推進する。</p> <p>②2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としながら、運動・スポーツへの関心を高め、「する、みる、支える」などの多様なスポーツとの関わり方を楽しめるようにするため、オリンピック・パラリンピック教育を推進する。</p> <p>③食や睡眠など生活習慣に関する知識の習得を図り、実践的な力を養うため、食育や保健指導の指導内容・方法を工夫する。</p> <p>④安全教育を通じて自他の危険予測・危険回避の能力を身に付け、いかなる状況においても「身の安全を確保する」ことを念頭に置いた防災教育を充実する。また、学校・家庭・地域社会及び関係機関との連絡を密にするとともに、大災害に備えた防災体制を改善し維持する。</p>	<p>○児童一人ひとりが環境・エネルギー問題について正しい理解を深めるために、リサイクル活動や環境保護活動を積極的に行い、千代田区教育委員会環境配慮方針に基づく千代田区エコシステム(CE S)を推進する。</p> <p>・よりよい社会を築こうとする態度を育てるために、区の一斉清掃の日に合わせた清掃活動、環境の日の取り組み、ピオトープなどを生かした環境教育の充実を図る。また、千代田区エコシステム(CE S)に基づく節電・節水、リサイクル(紙、キャップ回収)運動などを推進する。</p> <p>○人とかかわり・つながり(多様性の尊重)や国際理解(共生社会の実現・国際社会の平和と発展等の理解)を深めるとともに、スポーツに親しむ態度や、自己の目標を実現しようとする意欲を育むため、オリンピック・パラリンピック教育を推進する。</p> <p>・麹町小学校オリンピック・パラリンピック教育年間計画に基づく活動(施設の特徴を生かした水泳指導、ラジオ体操、持久走記録会、長縄月間など)を通して、スポーツに親しむ習慣や体力を養う。また、「する、みる、支える」などの多様なスポーツとの関わり方を楽しめるようにするため、オリンピック・パラリンピック教育を推進する。</p>	<p>[1年] 返事や挨拶を大切にし、進んでたくさんの人とかかわれるような態度を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日頃から返事と挨拶を意識して元気よくできるように指導する。 ・担任が進んで返事や挨拶をする。 ・友達と声を掛け合って仲良く遊び、その中で体力を養う。 <p>[2年] どのような場面でも、気持ちのよい挨拶や返事をする態度を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶、返事をすることや体力の向上についての指導を繰り返し行い、いつでも実践できるようにする。 ・大勢で遊べる遊びを紹介したり、短縄や大縄を継続し検定を行ったりして日頃から運動に親しむことができるようにする。 <p>[3年]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好ましい食生活を励行するために「お箸名人になろう」という活動を総合的な学習の時間で行う。 ・給食時間の過ごし方を改めて考えるために、マナー指導や、バランスよく食べる指導をする。 ・早寝早起きを励行するために、長期休みには、一日の生活表に取り組ませる。 ・外遊びを励行し、健康な体を作る。 ・保健の学習を通して、健康な生活のしかたについて考え、自分の生活を振り返る指導をする。 <p>[4年] あいさつをきちんと行い、コミュニケーション能力を高めたり、授業と休み時間の切り替えができたたりさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝や帰り、授業や食事などのあいさつを丁寧に行う。 ・外で元気に遊び、健康で強い体をつくる。 <p>[5年]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きちんとした生活習慣を身に付けさせる。(早寝、早起き、朝ごはん等) ・休み時間や朝遊びでの外遊びを励行し、体育での運動量を確保することで、体力の向上を図る。 ・オリパラの取り組みを通して、スポーツへの関心を高める。 <p>[6年]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶をしっかりして礼儀正しく生活することができるように、挨拶の意義について考える学習をしたり、声掛けしたりする。 ・健康で安全な生活を送ることができるように、保健の学習や保健指導日・食育の日の資料を生かして指導を行う。 <p>【生活指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月目標や週目標を活用して基本的な生活習慣を身に付けさせる。 ・あいさつ・返事・後始末が身に付くよう教員全員で指導をする。 ・休み時間や朝遊びなどで外遊びを励行し、体力向上を図る。
-----------------	---	---	--	---

<p>その他</p>	<p>特色ある学校づくりの推進（特色ある教育活動）</p>	<p>①命の尊さを実感し、互いの存在や人格を尊重し合い、相手を思いやる心や実践力の育成を図るために、道徳を中心に全教育活動を通して人間尊重の理念を正しく理解するような学習指導を進める。 ②地域社会の一員としての自覚や地域を愛する心、進んで社会に貢献しようとする態度の育成を図るために、地域の人々や併設の幼稚園・保育園等との連携や交流を進める。また、互いの違いやよさを認め合ったり、助け合ったりするような教育活動を推進する。 ③児童の知的活動を増進し、人間形成や情操を養うため、学校図書館を計画的に利用しその機能の活用を図るとともに、児童の主体的、意欲的な学習活動や読書活動を充実する。 ④情報に関する正しい知識・モラルの育成や発達段階に即した情報機器の操作方法を身に付けるために、年間指導計画に基づき、教科等の指導において積極的にICT機器を活用した情報教育を推進する。 ⑤特別支援教育を充実するために、個別指導計画に基づく個に応じた具体的な支援（特別支援教室の活用を含む）を行うとともに、関係諸機関との連携を図る。 ⑥家庭・地域社会の期待に応える開かれた学校運営を進めるために、学校運営連絡会や学校評価（自己評価・学校関係者評価）を行い、教育課程の充実・改善を図る。</p>	<p>①異年齢集団で活動することにより、集団の一員としての自覚や親睦を深め、また互いに助け合ったり、認め合ったりする態度を育てるために、わんぱくキッズ活動の充実を図る。 ②社会奉仕の精神を養い公共の福祉について考えるため、老人ホーム訪問や福祉体験学習、また併設の幼稚園・保育園等との連携や交流を進める。なお、高齢者とは、ふれあい給食を実施する。 ③読書を通じて、多くの知識を得たり、多様な文化を理解したりするとともに、読解力や想像力、思考力、表現力等の生きる力の基礎力を養うために、読書指導の推進を図る。また、区の特徴を生かして児童の読書習慣を一層定着させるために、朝読書や読み聞かせ活動、学期ごとの読書週間を充実させ、読書に対する意欲の向上を図る。 ④自国の文化を尊重し、豊かな国際感覚を身に付けるために、麹町囃子、東京染小紋、文楽など日本の文化や地域に残る伝統文化・芸能に親しむ活動を行う。また、大使館を通じた各国との交流を図る。 ⑤特別な支援を継続的に必要とする児童には、「個別指導計画」を作成し組織的に指導を行うとともに、スクールカウンセラーや巡回アドバイザー等と連携して対応を図る。また、「麹町小学校の特別支援教育について」（リーフレット）を活用して特別支援教育の理解を図る。 ⑥保護者アンケートを年2回実施し、その結果を公表するとともに、教育課程等の改善に資する。また、保護者に学校の考えを学校便り、学年便り、保護者会等で積極的に伝え、理解・協力いただけるよう努める。さらに、ホームページを活用して学校の状況を伝える。</p>
	<p>研究・研修の充実</p>	<p>○児童の思考・判断・表現力を育成する指導の工夫 ○OJTによる教員の育成及び指導力を高めるための研修の充実</p>	<p>・平成27・28年度千代田区教育委員会研究協力校（園）による授業改善</p>